

## ポイント式点火装置への V-UP16の対応と注意事項

ポイント式点火装置は

キーON、エンジン停止状態でポイントが閉じている場合、イグニッションコイルに電流が流れつづけます このような状態が長く続くと コイルの発熱等でコイルの劣化を早めます。

V-UP16をポイント式点火装置に装着すると 上記理由によるコイルの劣化を さらに早めることとなります V-UP16もオーバーロードに可能性があります

このよう可能性がありますので条件付での販売とさせていただきます

具体的には

キーONでエンジンが停止している（コイルに電流が流れている）状態を長時間、続けない！

例を挙げると

キーをONにしてから、ヘルメットやグローブを装着し その後エンジンを始動する

エンジンをアイドルで運転中にその場を離れ戻ったときはエンジンが停止していた

このような使い方は避けて使用していただくこととなります

キーONの時間が10～20秒くらいならば問題にはならないと思います

また、整備中にキーONで点検する場合は

キルスイッチをOFFにする コイルから配線を抜くなどイグニッションコイルに電流が流れないような対策が必要になる場合もございます

これはポイント式点火装置の宿命として V-UP16装着に関係なく起こることです

ポイント式点火装置は V-UP16装着の有無に関係なく 上記記載事項を実施したほうが良いと考えます

使用するイグニッションコイルは

必ず、ポイント用 もしくはポイント車に装着されている 純正品、純正相当品を使用してください

細かなことを書きましたが 通常に使用では 問題は起きておりません

コイル劣化を早める、V-UP16のオーバーロードの 可能性がございますので このような記載をして 了解の下に販売させていただきます

カワサキW1へ当社での装着事例もございます

<http://blogs.yahoo.co.jp/asaikatumi/30816400.html>

V-UP16装着による効果も十分期待できます

よろしくご検討ください

〒491-0838

愛知県一宮市猿海道 3-12-31

(有) ツイントップ

TEL0586-24-3161 FAX0586-24-3365

MAIL [info@twintop.jp](mailto:info@twintop.jp)